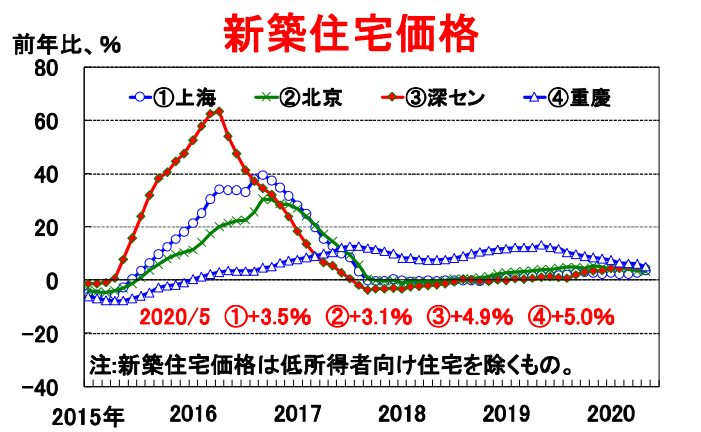
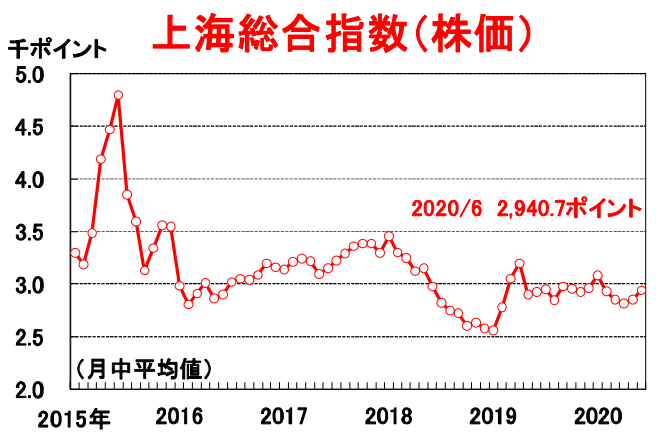
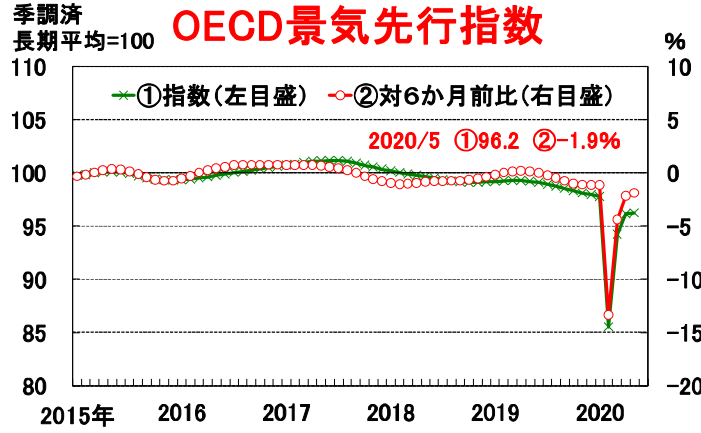
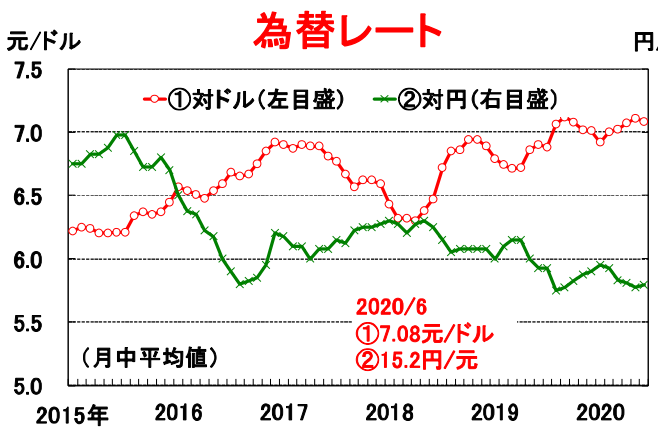
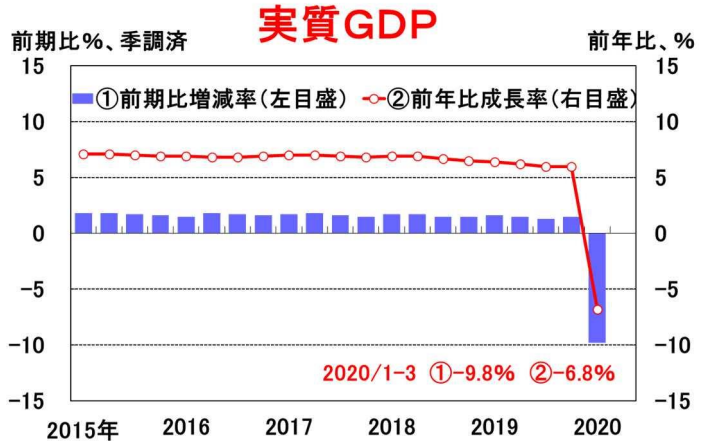
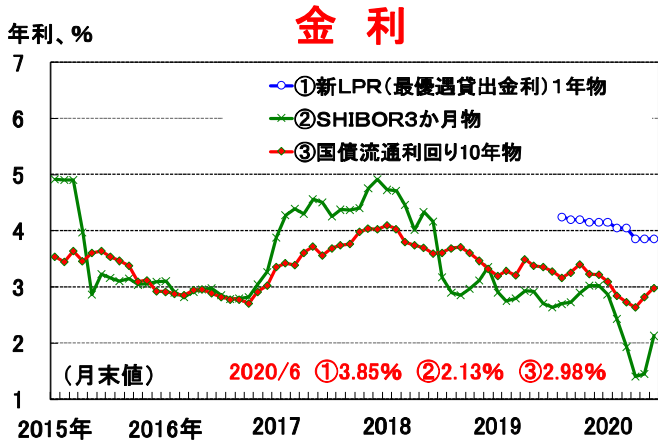
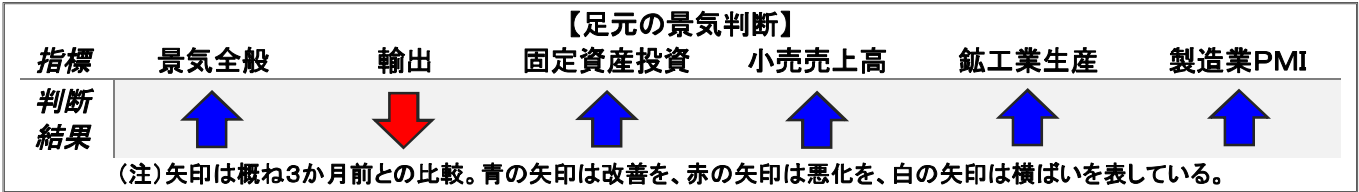


グラフで見る中国経済 2020年7月号(No. 134)

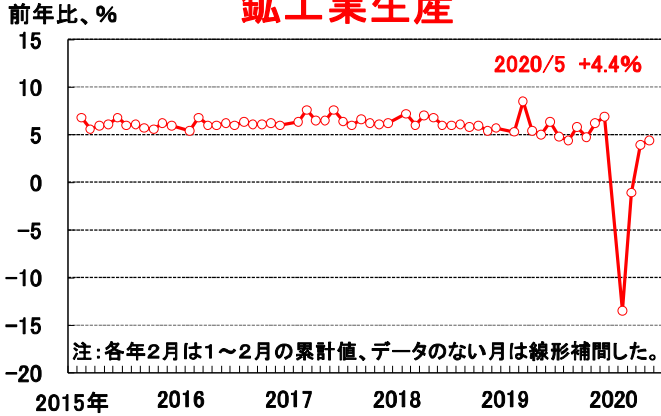
中国景気は持ち直しの動きが徐々に広がっている。企業部門では、5月の鉱工業生産が前年比+4.4%（前月は同+3.9%）と伸びをやや高めた。業種別にみると、家具が一段と落ち込む一方で、自動車が増産幅を拡大している。また、5月の固定資産投資は前年比+3.8%と前月の伸び（同+0.7%）を大幅に上回った。内訳をみると、習体制による財政出動の効果から、インフラ関連が同+7.5%（前月は同+2.6%）と、増勢を強めている。家計部門にも緩やかな改善の動きがみられる。5月の小売売上高は前年比-2.8%と減少幅が3か月連続で縮小している。



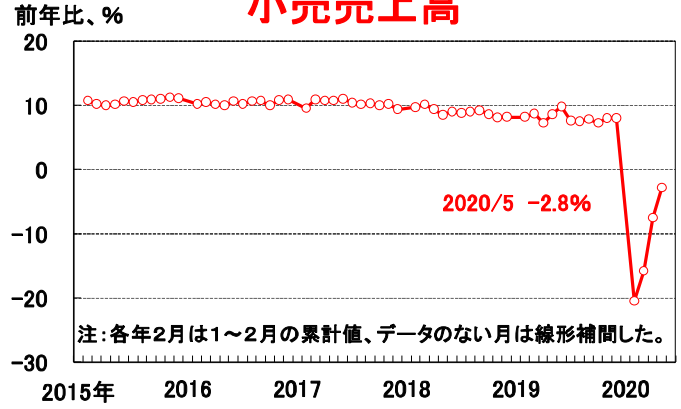
(出所) 中国人民銀行、中国国家统计局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

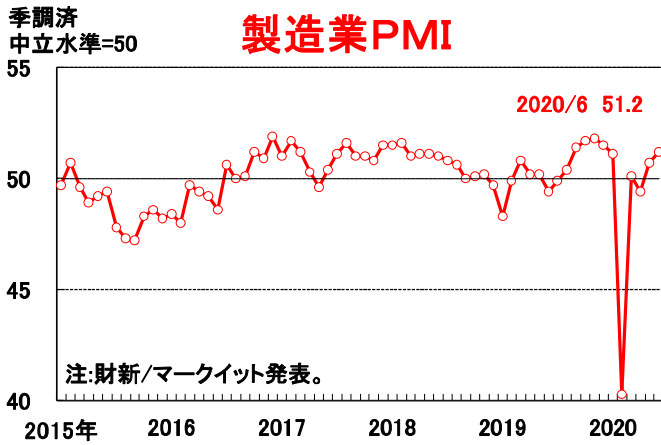
鉱工業生産



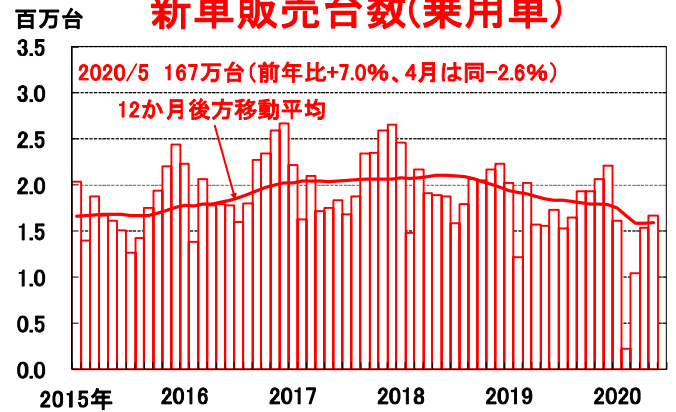
小売売上高



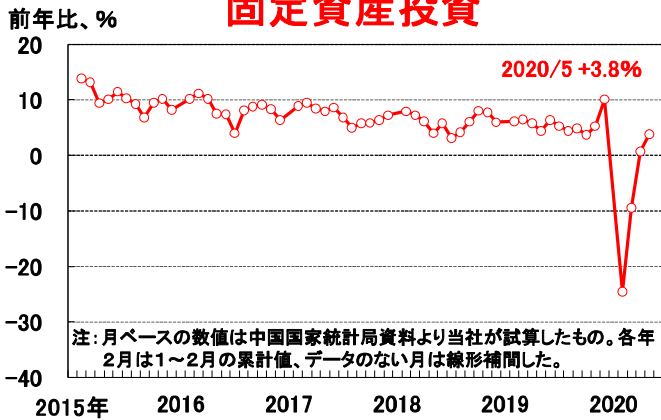
製造業PMI



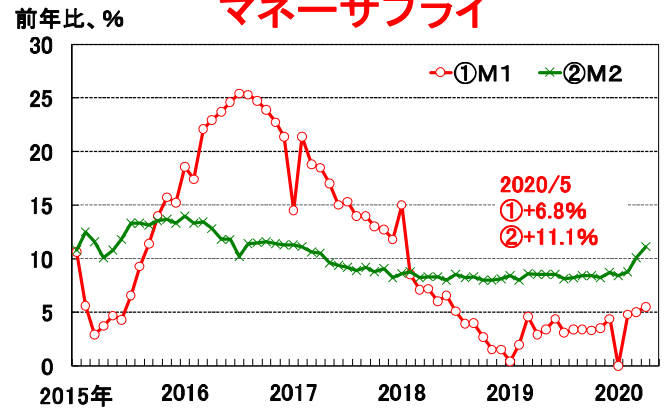
新車販売台数(乗用車)



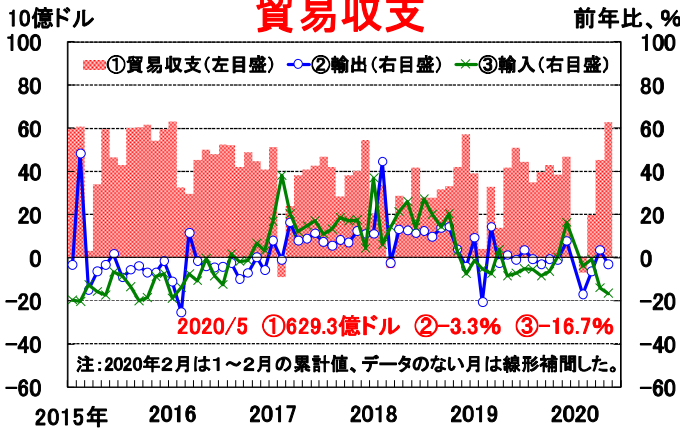
固定資産投資



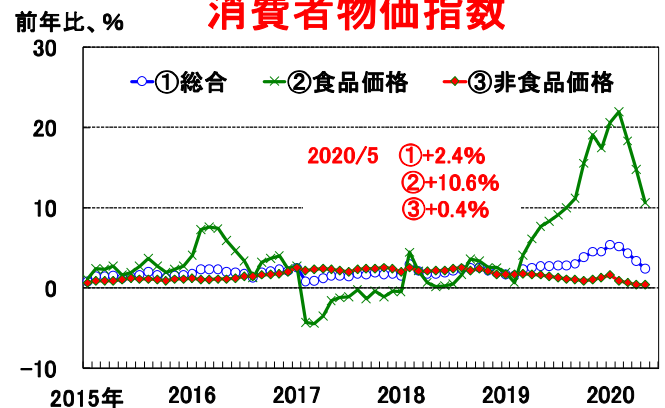
マネーサプライ



貿易収支



消費者物価指数



(出所) 中国国家统计局、中国海関総署、中国商務部、中国汽車工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。